

下院歳出委員会、2012年度NSF歳出法案において研究費用の増額を承認（7月13日）

下院歳出委員会は13日、米国科学財団（NSF）の研究費用を4,300万ドル増額する内容を含む、下院商業司法科学関連省庁歳出小委員会が提出した2012年度NSF歳出法案を承認した。具体的には、同法案の総額は、オバマ大統領の大統領予算教書より9億ドル削減となっているものの2011年度歳出レベルと同じ68億6,000万ドルを維持しており、NSFの教育・人材管理部門の予算から2,600万ドル、研究機器・施設資金予算から1,700万ドルを、それぞれ研究費用予算に再配分する内容となっている。

Inside Higher Ed, *House Panel's Bill Would Reallocate NSF Funds for 2012*

http://www.insidehighered.com/news/2011/07/14/qt/house_panel_s_bill_would_reallocate_nsf_funds_for_2012